

第 71 回総会研究集会

テーマ：学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた大学及び図書館における対応について

1. 趣旨

「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」(令和 6 年 2 月 16 日 統合イノベーション戦略推進会議決定)が公表された。2025 年度新規公募分より科研費等が交付される研究者には、成果である論文及び根拠データの機関リポジトリ等への即時掲載が義務づけられることとなった。同方針の適用に向けて具体的な対応が求められる中、大学、図書館、研究者は様々な課題を解決していく必要がある。

本研究集会では、図書館が果たすべき役割、方策、課題について、図書館長かつ研究者の立場で意見交換を行い、各研究者の同方針への対応に図書館がどのように貢献していくか、また、ひいてはそれが学術研究の発展にどのように寄与するかを考える機会としたい。

2. 運営担当者

司会：永盛克也（資料委員会委員長，京都大学図書館機構長・附属図書館長）
記録：井上敏宏（オープンサイエンス小委員会，大阪教育大学学術部長）
竹下啓行（電子資料小委員会，神戸大学附属図書館情報管理課長）

3. 内容

(1) 趣旨説明 (5 分)

永盛克也（資料委員会委員長，京都大学図書館機構長・附属図書館長）

(2) 話題提供：図書館長・研究者としてのオープンアクセスへのスタンス (25 分)

羽瀨裕真（茨城大学副学長・図書館長，情報通信工学）

三隅隆司（一橋大学副学長・附属図書館長，金融・ファイナンス）

甲賀研一郎（岡山大学附属図書館長，理論物理化学）

山本智子（鹿児島大学附属図書館長，海洋生態学）

永盛克也（京都大学図書館機構長・附属図書館長，ヨーロッパ文学）

(3) 動向紹介：オープンアクセスに関する国内外の状況 (20 分)

杉田茂樹（資料委員会，京都大学附属図書館事務部長）

小陳左和子（資料委員会，大阪大学附属図書館事務部長）

金藤伴成（資料委員会，京都大学附属図書館総務課長）

○ステージ準備 (5 分)

(4) パネルディスカッション (30分)

パネリスト

羽瀨裕真 (茨城大学副学長・図書館長, 情報通信工学)

三隅隆司 (一橋大学副学長・附属図書館長, 金融・ファイナンス)

甲賀研一郎 (岡山大学附属図書館長, 理論物理化学)

山本智子 (鹿児島大学附属図書館長, 海洋生態学)

ファシリテーター

永盛克也 (京都大学図書館機構長・附属図書館長, ヨーロッパ文学)

○休憩 (15分)

(5) 全体ディスカッション(会場出席者との意見交換を含む) (60分)